



たいよう

第5号 令和7年9月1日(月)

- 【た】 たくましい子
- 【い】 生き生きと活動する子
- 【よ】 よく考える子
- 【う】 美しい心の子

学力調査の活用を ～2学期も頑張ろう～

校長 関根 努

40日間の長い夏休みが終わり、子供たちの元気な声と笑顔が学校に戻ってきました。久しぶりの子供たちとの再会はとても嬉しいものです。今年の夏も猛暑日の連続で、保護者の皆様も子供たちの体調管理が大変だったことと思います。しかしながら、夏休み期間中に大きな事故や怪我の報告もなく、無事に2学期のスタートを切ることができましたのも保護者や地域の皆様が温かく見守ってくださったおかげです。心より感謝申し上げます。

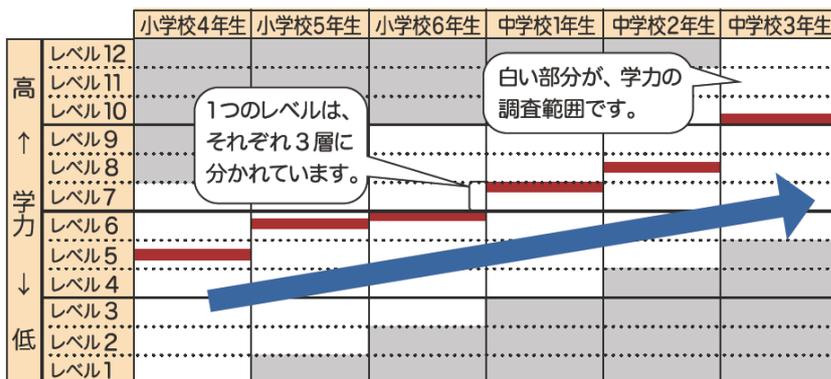
さて、今年度4月と5月に全国学調（全国学力・学習状況調査）と県学調（埼玉県学力・学習状況調査）が実施されました。この2つの学力調査の概要は、以下のようになります。

| | 全国学調（全国学力・学習状況調査） | 県学調（埼玉県学力・学習状況調査） |
|-----|--|--|
| 対象 | 小学校6年、中学校3年 | 小学校4年～中学校3年 |
| ねらい | 義務教育の機会均等や水準の維持向上。学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。 | 個々の子供たちの学力の伸びや非認知能力等の把握から、教育施策や指導の工夫改善を図り、一人一人を伸ばす。 |
| 教科等 | 小6（国語・算数）3年毎に理科 中3（国語・数学）3年毎に理科・英語 質問調査 | 小4～小6（国語・算数） 中1（国語・数学） 中2・中3（国語・数学・英語） 質問調査 |
| 方法 | 紙による記述（PBT） ※今年度は質問調査、中学校理科のみ CBT | タブレット端末等を使用（CBT） |

現在、全国学調は主にPBT（Paper-based Testing…冊子を用いた筆記方式の調査）で行っていますが、令和9年度から県学調と同じCBT（Computer-based Testing…コンピュータ使用型調査）を予定しています。CBTの主なメリットは、①動画を活用した問題など、実際の学習場面に即した出題が可能 ②正誤の状況に加えて問題ごとの回答時間も記録・分析することが可能 であるため、今までの調査以上に学びの状況を細かく把握することができます。

全国学調を実施した6年生は、1学期の終業式に結果を渡しています。（通知表の中に入れています。）県学調を実施した4年生から6年生は、9月中に結果を返却する予定です。家庭では、是非よかったところや伸びたところを褒めてあげてください。また、学力を伸ばしていくために、学校の授業の予習・復習を中心とした家庭学習の習慣化にご協力をお願いいたします。

来年の調査の結果を良くするためには、2学期・3学期の努力が大切です。色々な行事を通して、勉強も運動も頑張る2学期にしていきたいと思います。



埼玉県学力・学習状況調査結果例

